

2018年(平成30年)9月14日

第11回ヤマハ発動機スポーツ振興財団 スポーツチャレンジ賞候補者 推薦募集のお知らせ

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)は、「第11回ヤマハ発動機スポーツ振興財団スポーツチャレンジ賞」の受賞候補者の推薦募集を、平成30年9月14日(金)より開始します。

同賞は、スポーツ振興において多大な実績を残すとともに、その功績によって社会の活性化に貢献した人物・団体を表彰し、受賞者のたゆまぬ努力と成果に敬意を表するものです。競技、指導、研究、普及、ジャーナリズムなどスポーツに関する幅広い分野において、高く評価されるのに相応しい功績を上げ、かつ、これまで注目を浴びることの少なかった「縁の下の力持ち」的な人物・団体にスポットライトをあてています。また、受賞者の活動プロセスやその実像を通して、チャレンジすることの尊さや大切さ、「努力は報われる」ことが社会に浸透していくことを目的としています。

記

- 募集期間 平成30年9月14日(金)～10月31日(水)
- 推薦方法 推薦状をFAXにて当財団までお送りください ※別紙「推薦状」をご使用ください
- 賞の概要

	功労賞	奨励賞
対象	長年にわたるスポーツ振興への貢献や、先駆者として実績をあげた人・団体	今後のスポーツ振興に大きな影響力が期待される、その年、極めて高い成果をあげた人・団体
選考のポイント	長年もしくは過去に行われ、年数を経てから高い成果と認められた尊敬に値する礎的、先駆的な取り組みであること。たとえばその競技やスポーツ全体の底上げに貢献した指導者、研究者、トレーナー、審判、ジャーナリストによる活動など。	短期的、もしくは中期的に行われ、その年に高い評価を受けた賞賛に値する取り組みであること。たとえば世界レベルの成果を発揮するにあたり、重要な役割を果たした指導者、研究者、トレーナー、審判、ジャーナリストによる活動など。
賞金/副賞	賞金100万円(団体の場合は200万円) 賞状・メダル/副賞	

- 審査 候補者の中から、2回の選考委員会を経て当財団理事長が決定します。
平成31年4月発表予定
※審査において、表彰の基準を満たす対象者がいないと判断された場合は、その年の表彰を見送る場合があります。
- 表彰式 平成31年4月開催予定 ※日程の詳細は別途ご案内します。
- 主催 公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団
- 後援 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

※賞の詳細は、当財団WEBサイトからもご覧いただけます <http://www.ymfs.jp/project/culture/prize/>
※この件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。(担当:山本)